

## 虹ヶ丘自治会 第 50 期定期総会議事録

開催日時：平成 30 年 3 月 25 日(日) 午前 10 時～12 時 場所：虹ヶ丘自治会館 1 階

司会 佐藤隆樹副会長

冒頭、司会の佐藤副会長より議案書の訂正の説明があり下記次第に順じ総会を開催した。  
(別紙参照)

1. 資格審査 (報告者 三浦総務担当役員)

総世帯数	360
出席	55
委任状	238
計	293

※出席・委任状合計 293 名は、総世帯数の 2/3 (240) 以上の要件を満たしているもので、規約第 13 条の 4 により本総会は成立していることを報告いたします。

2. 開会のことば 谷 副会長 (18 班)

これより平成 29 年度、第 50 期 虹ヶ丘自治会定期総会を開催いたします。

3. 会長挨拶 錦織 会長 (7 班)

おはようございます。会長を務めさせていただいている錦織でございます。春分の日だということに雪が降ったり、その反動で今日は大変暖かくなり、虹ヶ丘公園の桜も咲き始め、三分咲きくらいになってるかと思います。

本日はご多用中のところ、第 50 回の虹ヶ丘自治会定期総会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。只今報告がありましたように、定足数を超えてのご出席ということで総会が成立しまして、皆さんありがとうございます。深く御礼申し上げるしだいです。今年度の自治会行事は、本日の総会をもちまして終了となるわけですが、会員の皆様には虹ヶ丘自治会独自の行事への協力、関連諸団体への行事についても積極的にご参加いただくなど、様々な活動にご理解とご支援を賜り改めて御礼を申し上げます。

特に率先してこれらの地域活動を支えてくださった本年度の役員の皆様、及び班をまとめて専門部の役割を引き受けてくださった班長の皆様には深く感謝を申し上げます。中でも、初めて自治会活動を引っぱっていく、そういう役割を担われた皆様には従来の生活パターンにはなかったことが多々あったことで戸惑われたり、時間をとられたりでご不満な点もあったかと思いますが、近所の人、町のことを以前よりは知ることができたり、風通しが良くて安全なまちづくりをするにはどうしたら良いのかということについて考え、悩み、話し合ったりして大変良い経験になったのではないかと思います。これからの生活に彩りを添えていくものと信じております。何事も広く、大きな気持ちで前向きな思考でいきたいと常々思っているしだいです。

なお、先日新旧の役員、班長、専門部員の事務引き継ぎを実施しました。退任される皆様には、ご経験を活かして引き続き自治会活動にご協力頂き、新任の皆様には自治会員のために頑張っていたきたいというふうに思っております。

本日は、議案書第 1 ページに示してあります議事の通り進めて参るわけですが、前半では平成 29 年度の自治会活動を総括して、上手くいったこと、まずかったこと、これらを率直に議

論して、後半は前半の議論を踏まえた上で、来月からはじまる平成30年度が心躍る、希望に満ちた年度になるよう、そういう議論の場にしたいと考えております。その中には虹ヶ丘自治会創立50周年記念事業について概略をご説明するとともに、自治会が抱えている課題についてもご報告する予定にしておりますので、皆様のご理解を賜りたいと思います。

ところで、今回の議案書を見ていただいたと思いますが、ひと工夫しております。まず、表紙をオレンジ色にしました。暖かく、さわやかで「無邪気、魅惑、絆、信頼」などの花言葉を持つのがオレンジ色だそうです。中身についてですが、4ページに「集団資源回収」と「自治体のホームページ」についてのお願いとお知らせを掲載しております。6ページと7ページには、光が丘地区連合自治会制作の小冊子である「自治会ってなあに？」にある絆あるいは信頼を強調する部分の抜粋を貼り付けてあります。皆様方には自治会の持っている存在意義、これからの可能性について共感していただければとても嬉しく思います。それではしばらくの間、宜しくおつきあい頂きますようお願いいたします。ありがとうございました。

#### 4. 来賓挨拶

祝電・お祝いメッセージ提供者ご芳名披露 : 佐藤(隆) 副会長(13班)

内閣府副大臣・衆議院議員 : あかま二郎 様  
衆議院議員 : もとむら 賢太郎 様  
神奈川県議会議員 : 河本 文雄 様  
神奈川県議会議員 : 佐々木 正行 様  
神奈川県議会議員 : てらさき 雄介 様  
相模原市議会議員 : 宮崎 雄一郎 様

5. 議長選出: 坂元 猛 氏(18班)が満場一致で選出される。

6. 書記任命: 永富 雅子(H29年度総務・16班) 桜岡磨理(H30年度総務・新15班)

\*坂元議長より

総会次第の**10.平成30年度協議事項(5)その他**につきまして、議案のある方は、次第の9.平成30年度会長挨拶並びに役員紹介までに司会の方までお申し出ください。それ以降の議案提出は認めませんのでご協力お願いいたします。

#### 7. 平成29年度報告事項

##### (1) 平成29年度事業報告・各部活動報告

①事業報告: 谷 副会長 (議案書2~4ページ参照)  
年度定例事業、月別事業報告、詳細は抜粋して報告

②各部活動報告: 各部長 (議案書5~7ページ参照)

役員: 谷 副会長(18班)  
総務: 三浦 部長(1班)  
会計: 桑島 会計(7班)  
自治会館長: 畠山 館長(9班)  
広報: 坂本 部長(10班)  
文化: 田中 部長(6班)  
環境: 斉藤 部長(9班)  
福祉: 浦濱 部長(12班)

体育： 井上（昇） 部長（18班）  
会館管理： 梅山 部長（17班）  
交通： 佐藤（隆） 部長（13班）

\*議案書に記載していないが「自転車もとまれ」の電柱幕を5カ所設置

\*\*\* (1) 事業報告・各部活動報告について質疑なし 拍手多数をもって承認

(2) 平成29年度一般会計決算報告（議案書8ページ参照）： 桑島会計  
\*収入、支出ともに差異が多いものを説明

(3) 平成29年度「夏祭り」特別会計決算報告（議案書9ページ参照）： 桑島会計

(4) 平成29年度「修繕積立金」実績報告（議案書10ページ参照）： 桑島会計

(5) 会計監査報告： 立浪監査（6班）

(2)・(3)・(4)について平成30年2月24日に会計監査を行い、結果適正であった旨報告があった。

(6) 資産管理報告（議案書11ページ参照）： 畠山館長（9班）

\*平成30年2月24日に棚卸しを実施

\*焼き鳥機については野球部と自治会との共同購入

(7) 独立防災隊報告（事業・決算・会計監査・資産）： 門倉独立防災隊隊長

活動報告（議案書12ページより抜粋）

決算報告（議案書13ページより抜粋）

会計監査・資産報告（議案書14ページより抜粋）

\*\*\*平成29年度報告事項(2)～(7)について質疑無し。

拍手多数をもって報告通り承認された。

8. 平成30年度会長選出の経過と報告： 選挙管理委員長 甲斐田千恵子氏（12班）

平成29年11月19日に公示した、平成30年度虹ヶ丘自治会「会長選挙」は、平成29年12月4日午後6時迄の立候補届出期間までに届出が無かったため、自治会規約第10条の(5)により推薦委員会を設け活動を行なった。数回にわたる会合後、12月9日推薦委員会において、協議の結果7班の錦織伸一氏に次期会長就任を要請したところ、「次期班長をはじめ、自治会員のご協力がいただけ、且つ平成30年度を最後に退任するという条件が受け入れられるのであれば、もう一年務めさせていただきます。」ということでした。推薦委員会は同氏の受託要件を容認いたしましたので、平成30年度虹ヶ丘自治会会長に錦織伸一氏が選出されたことをご報告いたします。

※報告の通り拍手をもって承認

9. 平成30年度会長挨拶並びに役員を紹介 錦織会長

錦織 会長 挨拶

一年間のショートトリリーフのつもりで会長になったわけですが、来期も務めますと3期連続ということになります。先ほど選挙管理委員長からの報告の通り、平成30年度を最後に、そのあとは普通の会員としてやっていきたいと思っております。ただしお引き受けしたからには、虹ヶ丘自治会のために最善を尽くして参る所存でございますので、会員の皆様には倍旧のご協力を

賜りたいと思います。何卒宜しくお願いいたします。

役員 紹介 (議案書15ページ参照) : 錦織 会長

班長 自己(役務分担) 紹介 (議案書15ページ参照)

民生児童委員 : 鍋田 富士恵氏・河村 英治氏 虹寿会会長 : 小林 節子氏 紹介 : 錦織 会長

\*\*\*議案書15ページ 虹ヶ丘自治会役員名簿(案)を多数の拍手で承認

## 10. 平成30年度協議事項

### (1) 平成30年度事業計画(案) 錦織会長

- ・ 班の再編成について報告(別紙参照)  
18班から17班体制に変更になった経緯説明を行い、出席者の了承を得る。
- ・ 創立50周年記念行事推進体制について説明(別紙参照)  
3部会(式典・祝賀会、記念誌、功労者表彰)+事務局で企画し、夏祭りと併せ実行委員会を立ち上げて推進するとして、全会員の理解と協力を仰ぐ。

次に各部別におも主要事項につき議案書の記載に沿って説明。

- ・ 第51期事業計画(案)報告 (議案書16~17ページより抜粋)

質疑ではなく、意見として: 青木(18班)

班の再編について、18から17班になったという報告がありました。その経緯については執行部の方が努力した結果ですからとやかく言いたくないが、2点意見を述べたい。

1つめは、自治会への加入、退会は集団で行なうべきものであるかどうか。あくまでも加入、大退会は個人の考えではないのかなと思います。ところが、今回の経緯については、14班の「班の総意」と・・・総意というのは会員の意思という意味ですよね。色々説得したけれど応じてもらえず結果的には確認の意味でアンケートをとった。

2つ目の疑問は、班の総意で14班全員が退会したいと申し出たにも関わらず、アンケートの結果を見たら5名の残留希望があった。班長さんはリーダーシップをとられて「総意」と言われたと思うんですけど、もしこのアンケートをとらなければ残留希望のある5名の方はどうなっていたのでしょうか。執行部が「はいわかりました」と言って退会を認めるとなった場合に、アンケートの結果では5名の残留希望者があったんですよ。その方々が結果的には班会議の中で言えなかったのかもしれないですけど、残りたいという希望があったわけですよね。そのことが、すごく言葉の意味というのは大切だと思ったんですよね。冒頭で申し上げましたように、自治会への加入、退会はあくまでも個人で判断するもの。班での話し合いというのはそれ以外のもっと大切なことがあるのではないのでしょうか。退会のための話し合いというのは結果としてそうってしまったことは残念に思います。

それから、退会の理由というのが、今までも問題になってきていることなんです。現実的に虹ヶ丘自治会だけの問題ではなくて、どの自治会も困っている問題なんです。そこでやはり退会の理由というのも私は分かります。私も高齢化して班長の仕事ができなくなる可能性があります。ですからこれは皆さんの問題として、考えていけたらと思っています。退会のマイナス思考ではなく、プラス思考で自治会を考えていくということで皆さんの鋭気を結集していただいて、どんどん執行部へ意見を申し出て頂きたいと思うし、自治会の会議の中でもとりあげて、逐一話し合いを続けていただくようお願いしたいと思います。以上です。

→ このご意見に対して : 錦織 会長  
ありがとうございます。その意見を十分これからも活かして、みんなで知恵を出し合って対応していきたいと思います。

\* 畠山 館長からのお願い(事業計画の中の「会館の維持管理」において)  
会館の壁に画鋲は使用しないでください。

\*\*\*平成30年度の事業計画(案)は拍手多数により承認。

(2)「一般会計」会計予算(案) : 錦織会長

議案書18ページより抜粋、説明

\*\*\*質疑無し、賛成多数により、提案の通り承認

(3)「50周年記念式典及び夏祭り」特別会計予算(案) 錦織会計

議案書19ページより抜粋、説明

質疑: 立浪(6班)

特別会計において、運営費がたくさん上がっているのは議案書19ページの備考欄で了解できる。しかし接待費は、今回少なくしてるんですね。50周年式典を前半にして、後を夏祭りということで事業計画のところでご説明頂いたんですが、一般会計を抵触して申し訳ないですけど、繰越金が¥742,895ということで、今年度決算より多いんですね。ここから¥50,000をとって、予備費の特別会計を¥250,000にさせていただいて、その¥50,000を接待費に足してさせていただいて、ここを¥190,000にした方があとの会計整理が楽だと思うのですがいかがでしょうか。

立浪氏提案についての回答: 錦織 会長

→ ご配慮頂きましてありがとうございます。一般会計の¥742,895は繰越額としてはずいぶん多いので、おっしゃるようここから¥50,000を削り、予備費を¥250,000にする。特別会計への一般会計からの振り込みを¥200,000から¥250,000にするという立浪さんからの貴重なアドバイスを受け入れまして、一般会計(案)と特別会計(案)を修正させていただきます。

\*\*\*一般会計(案)を先ほど承認していただきましたが振り出しに戻し、立浪氏の案を採用した一般会計予算案、特別会計予算案を採決・・・賛成多数により承認

(4)独立防災隊事業計画(案)・会計予算(案) 門倉独立防災隊隊長

議案書20ページより抜粋、説明(活動計画は前年度より変更無し)

\*平成30年度の防災隊助成金は、50周年事業があるため10万円に減額したが、来年度からは平成28年度並みの予算(30万円)に復活予定。

\*\*\*質疑なし。賛成多数により承認

(5)その他

冒頭議長が申し上げたその他の議案について、司会者への届け出が無かったため、その他は割愛致します。

1 1. 議長ならびに書記解任 : 坂元 猛 氏 (18班)

すべての議事が滞りなく終了したため書記2名を解任します。  
皆様のご協力で無事進行することができました。ありがとうございました。

<議長解任前にひと言>

今年度は、先ほど議題にあったように自治会創立50周年という節目の年にあたります。こちらは先人の方たちが築いてこられた50年です。これからの50年も民主的な自治会運営や、ボランティア精神を基本とした会員相互のコミュニケーション作りを自治会として取り組んでいただきたいと思います。

また、住みよいまちづくりをするために、私たち会員も3つの”助”・・・「自助」、「互助」、「共助」・・・「自分でできる範囲のことは自分で行なう。お互いに助け合う。周囲に援助の手をさしのべる」という気持ちや心を持っていただいて、美しく、明るい、住みよいまちづくりに、全員参加で取り組んでいきたいというふうに思います。以上で議長を退任させていただきます。ありがとうございました。

1 2. 閉会のことば : 畠山館長 (9班)

これをもちまして第50期定期総会閉会いたします。ありがとうございました。

「第50期定期総会」は盛会のうちに終了しました。

以上